



寝取らせ...

堕ちて...堕ちて...そして...

2

61P

みきこまち

おら、ちゃんと感謝を込めて

大丈夫だよ、

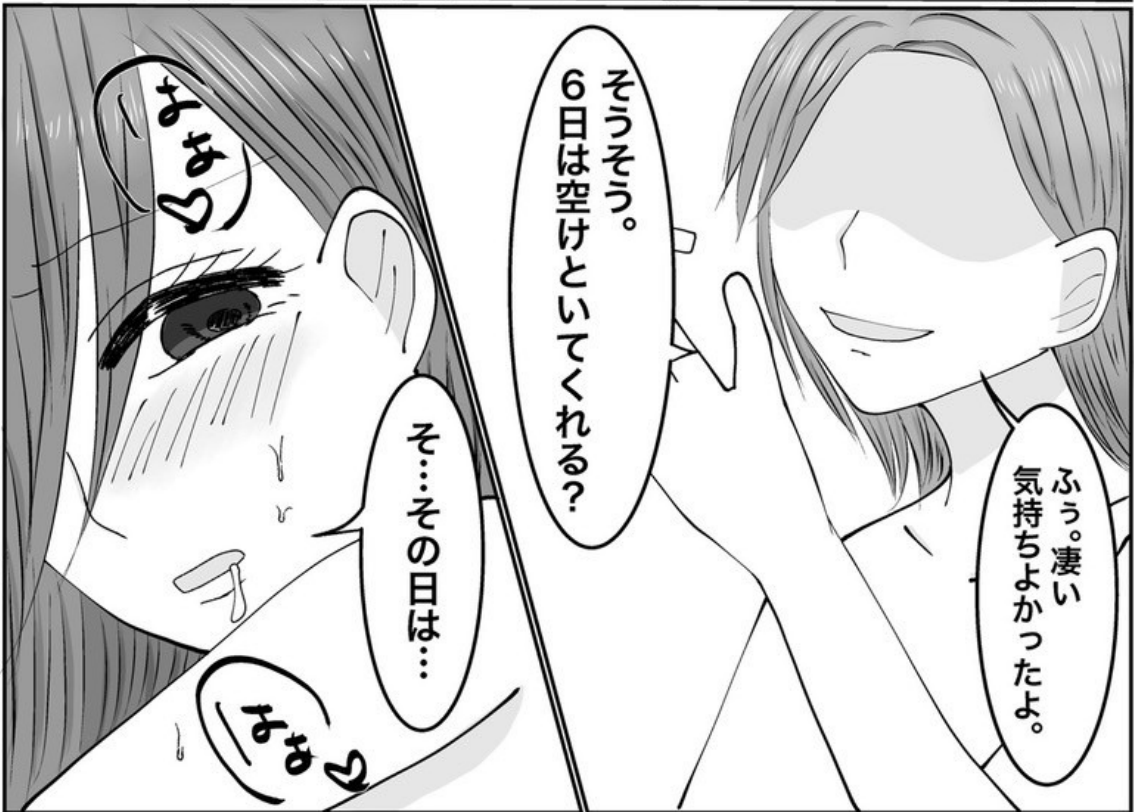
が







今日もまた：  
超えちゃいけない一線を…  
わたし…中に  
出されてしまった…



ふう。凄い  
気持ちよかったよ。

そうそう。  
6日は空けとらてくれるっ。

そ…その日は…

アハハ

アハハ

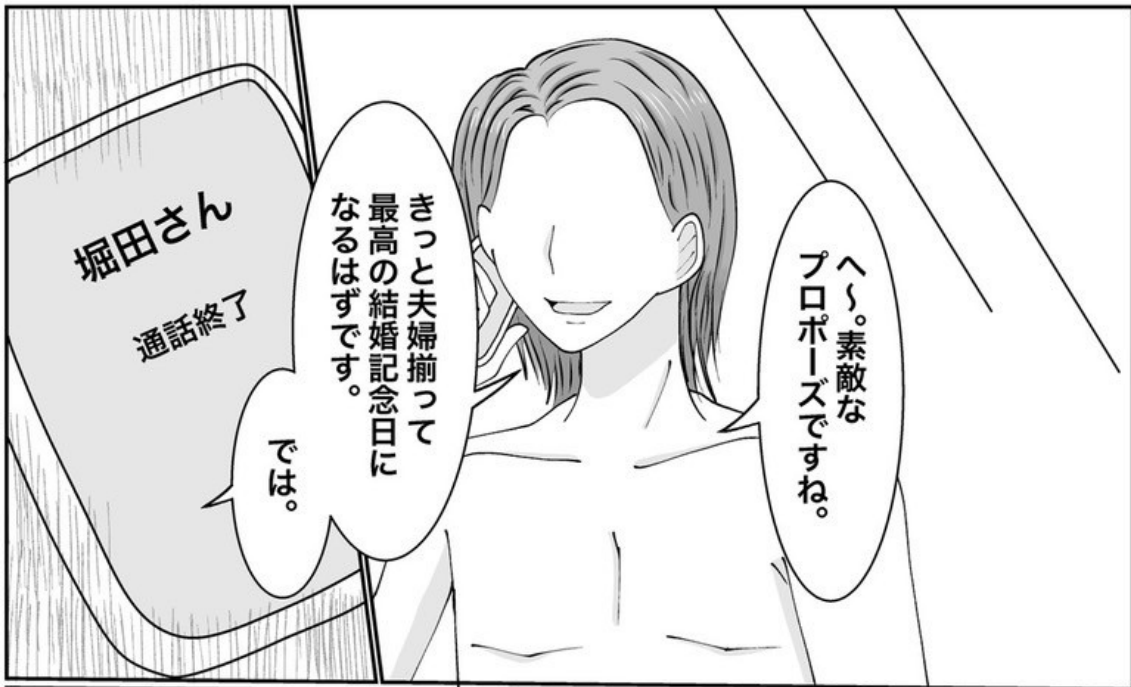


ということ、その日は  
奥さんを夜にお借りしますが  
よろしいですね？

くくく。それは楽しみにお待ちください。  
あ、そうそう。旦那さん、プロポーズは  
どんな感じだったんですか？

あ…はい…。  
まさか結婚記念日に…。  
その日はどんなことを？





ー当日ー

妻はこんな格好をしたことがあっただろうか。

胸元の空いている短めなワンピース。

うん。  
ちよつと派手すぎたかな？

俺はこれまでに見たことのない妻の変わりゆく姿に思わず見惚れていた。





今日はなんだか大事な取引先の  
社長さんみたいで…。  
記念日なのにごめんね…。

いいんだよ。大事な取引先なんだから？  
仕方ないさ。子供たちは任せておいて。  
気をつけていってらっしゃい。



今ならまだ  
引き止められるんじゃない…。

そんな風に思いながらも、  
結局妻を見送り、

玄関の閉まる音は  
いつもより  
長く聞こえた。

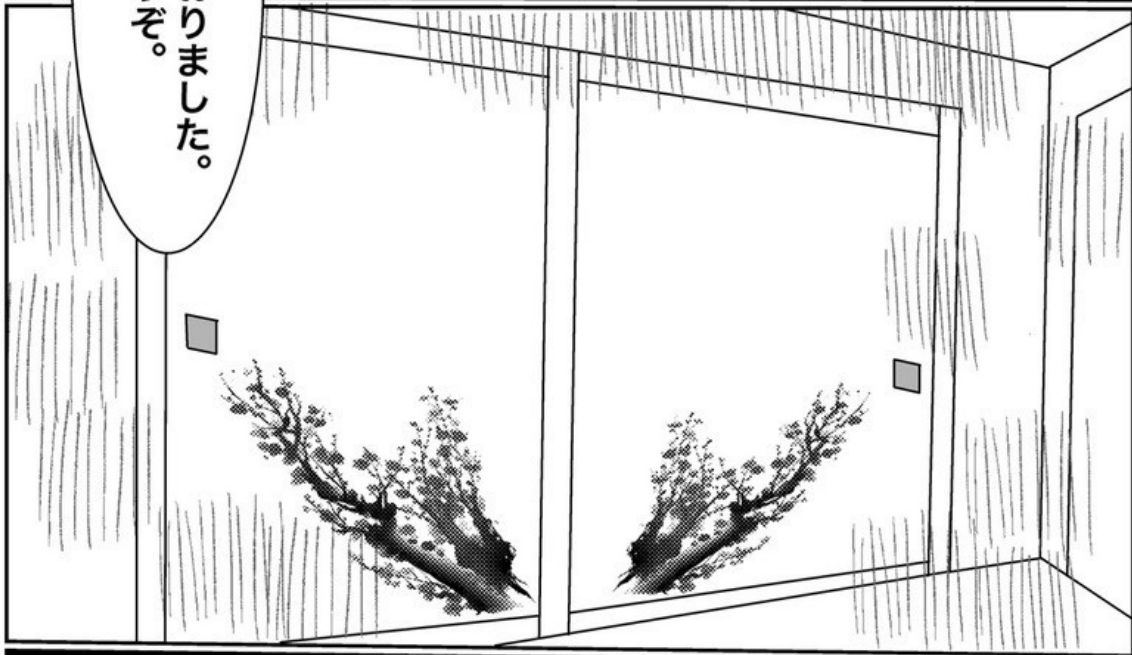
カチンカチン





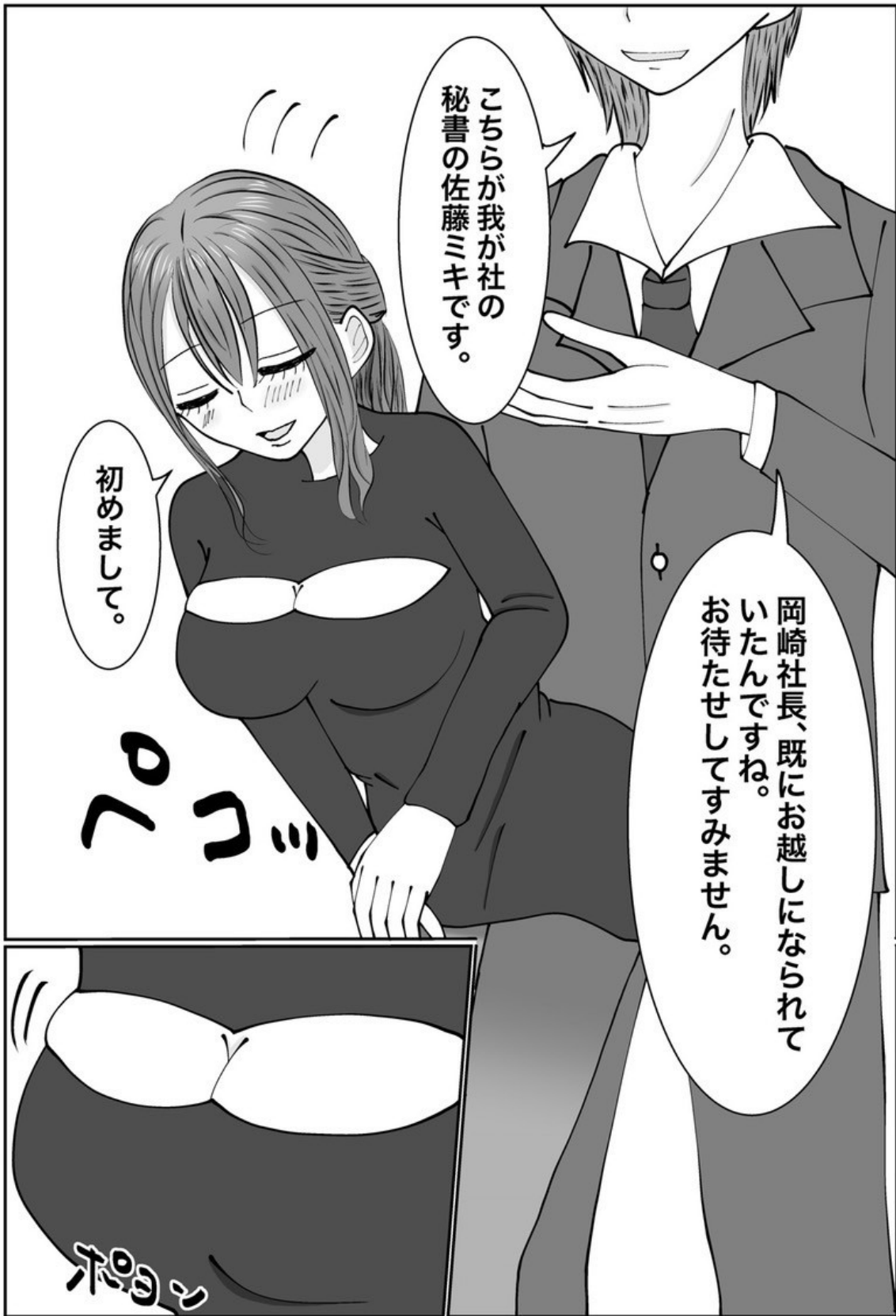
本日4名で予約を  
入れた堀田です。

お待ちしております。  
こちらへどうぞ。



おい、堀田くん、  
こっちだ。

ガラッ



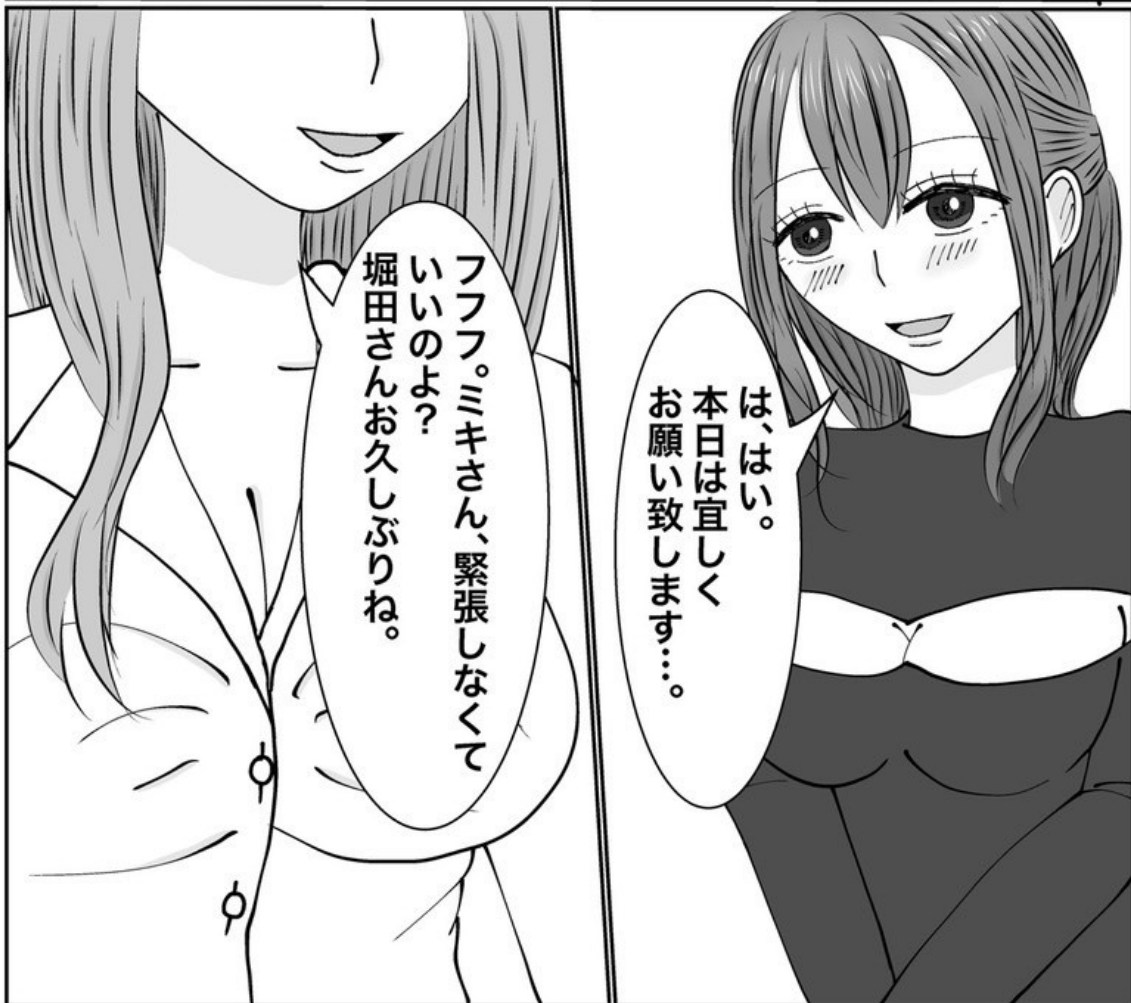
こちらが我が社の  
秘書の佐藤ミキです。

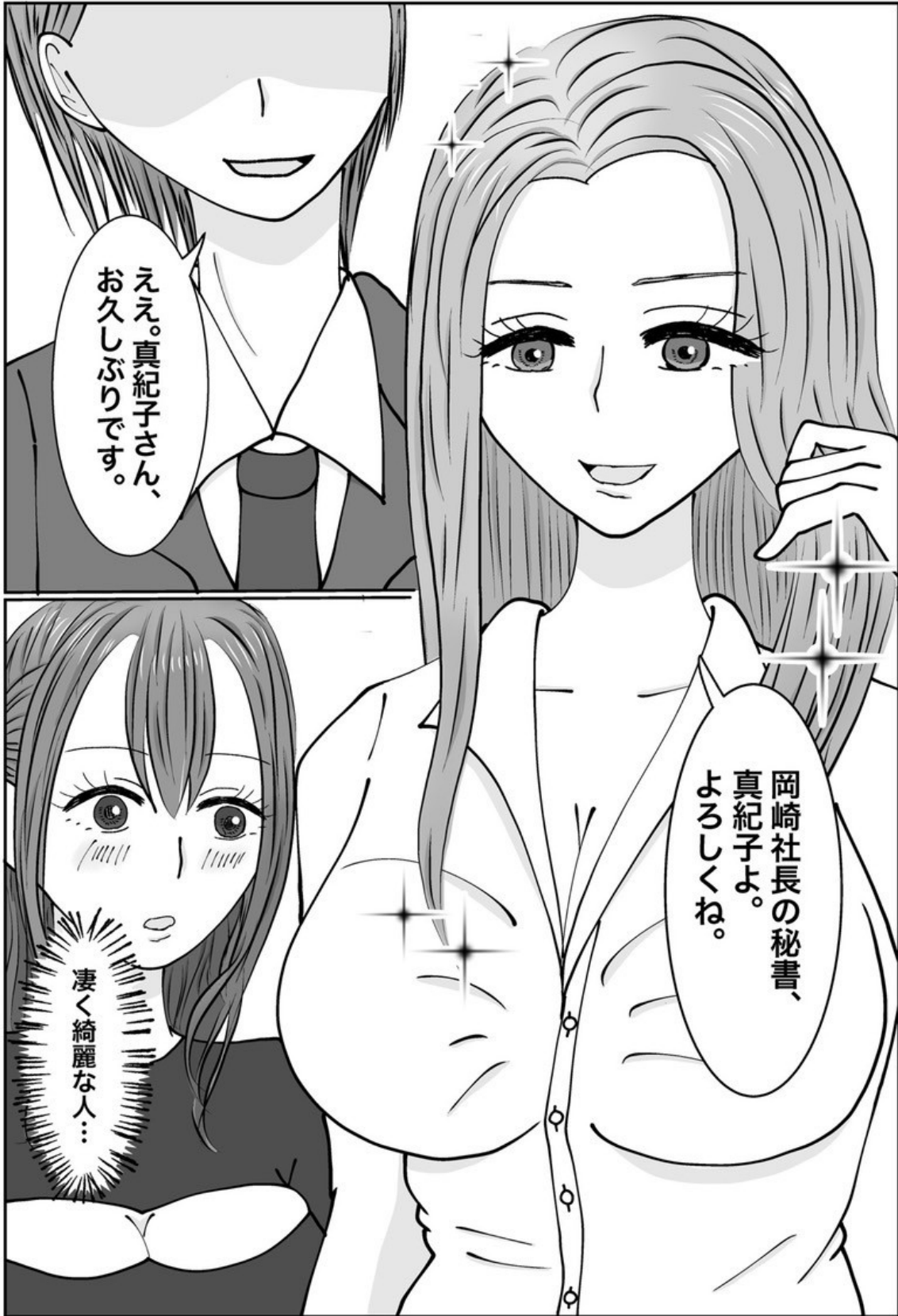
初めまして。

岡崎社長、既にお越しになられて  
いたんですね。  
お待たせしてすみません。

ゴッコッ

ポーン

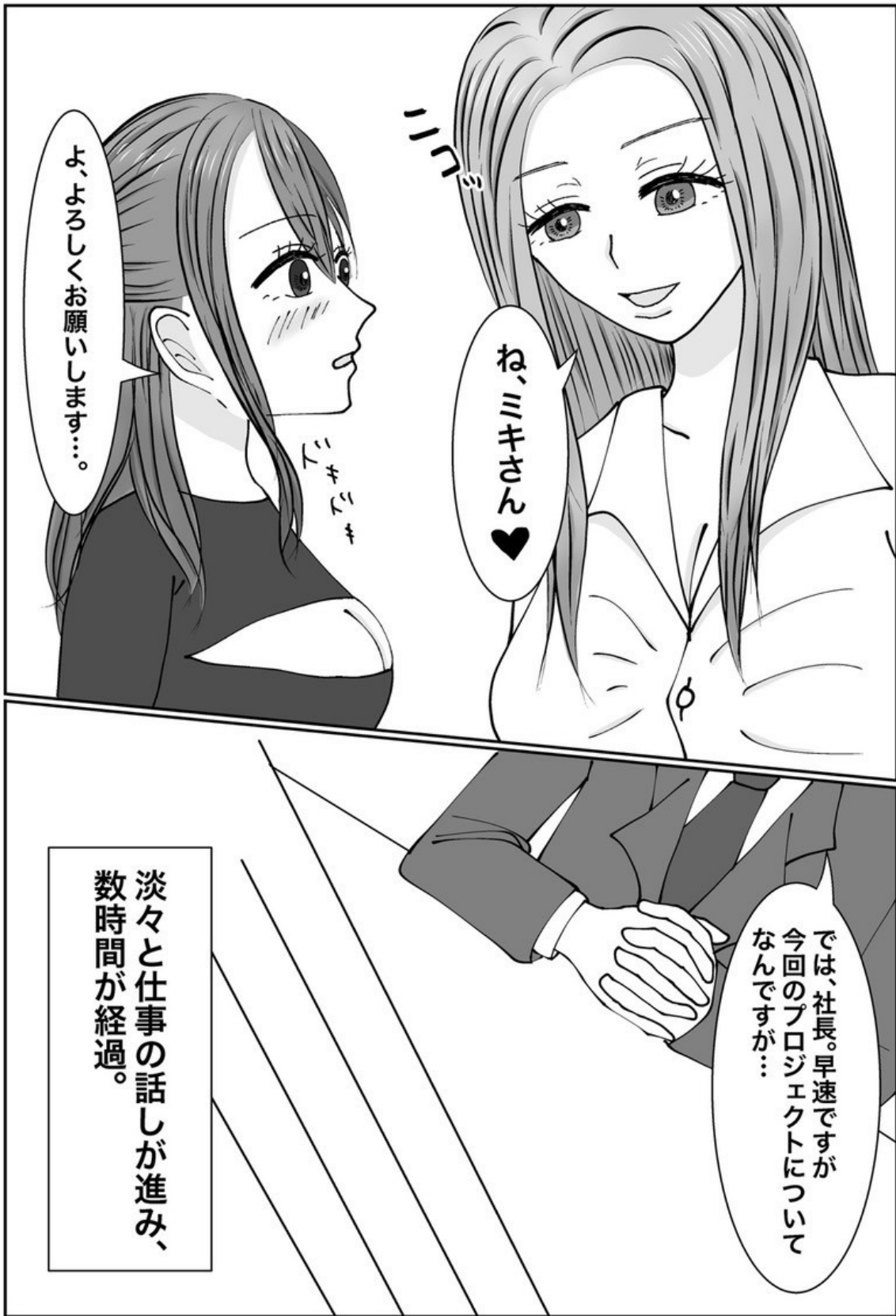




ええ。真紀子さん、  
お久しぶりです。

凄く綺麗な人…

岡崎社長の秘書、  
真紀子よ。  
よろしくね。



お、おそろしくお願ひします…。

ミキさん

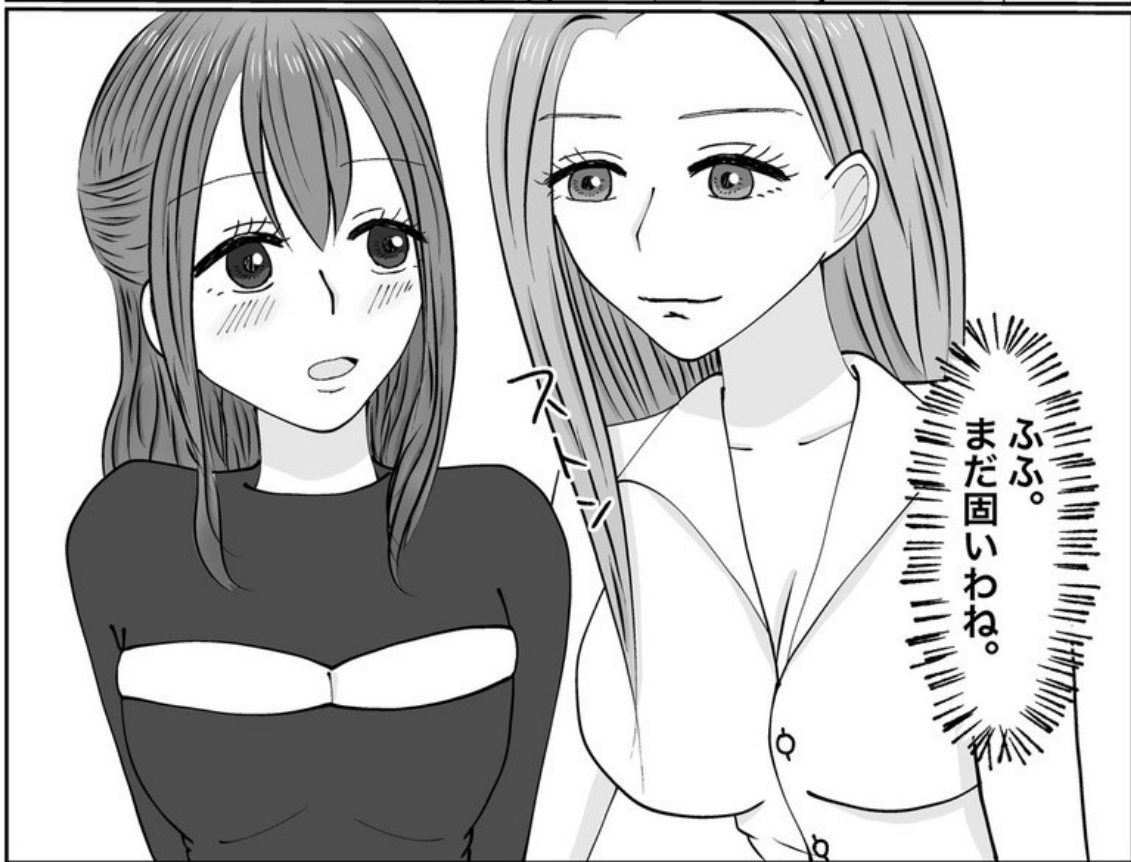
ミキ

ね、ミキさん♡

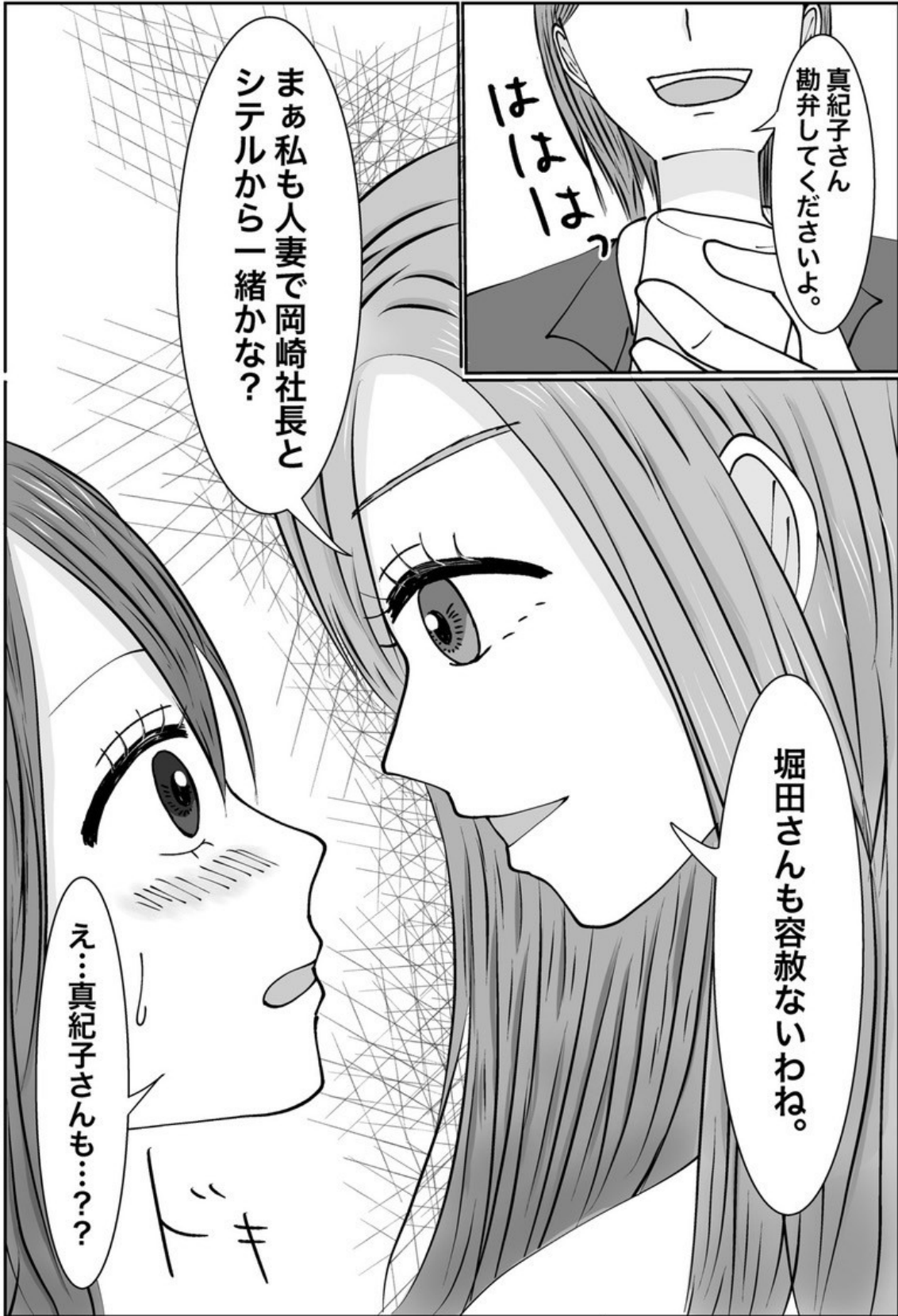
では、社長。早速ですが  
今回のプロジェクトについて  
なんですが…

淡々と仕事の話が進み、  
数時間が経過。









真紀子さん  
勘弁してくださいよ。

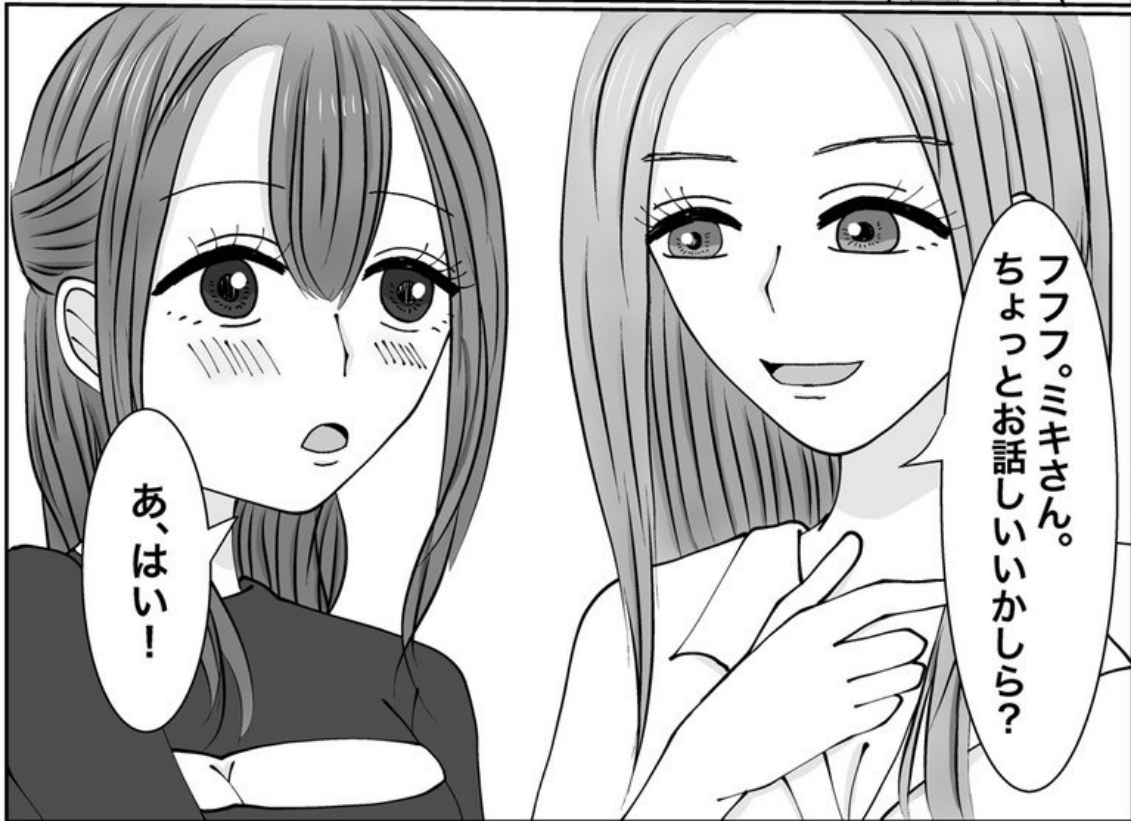
ははは

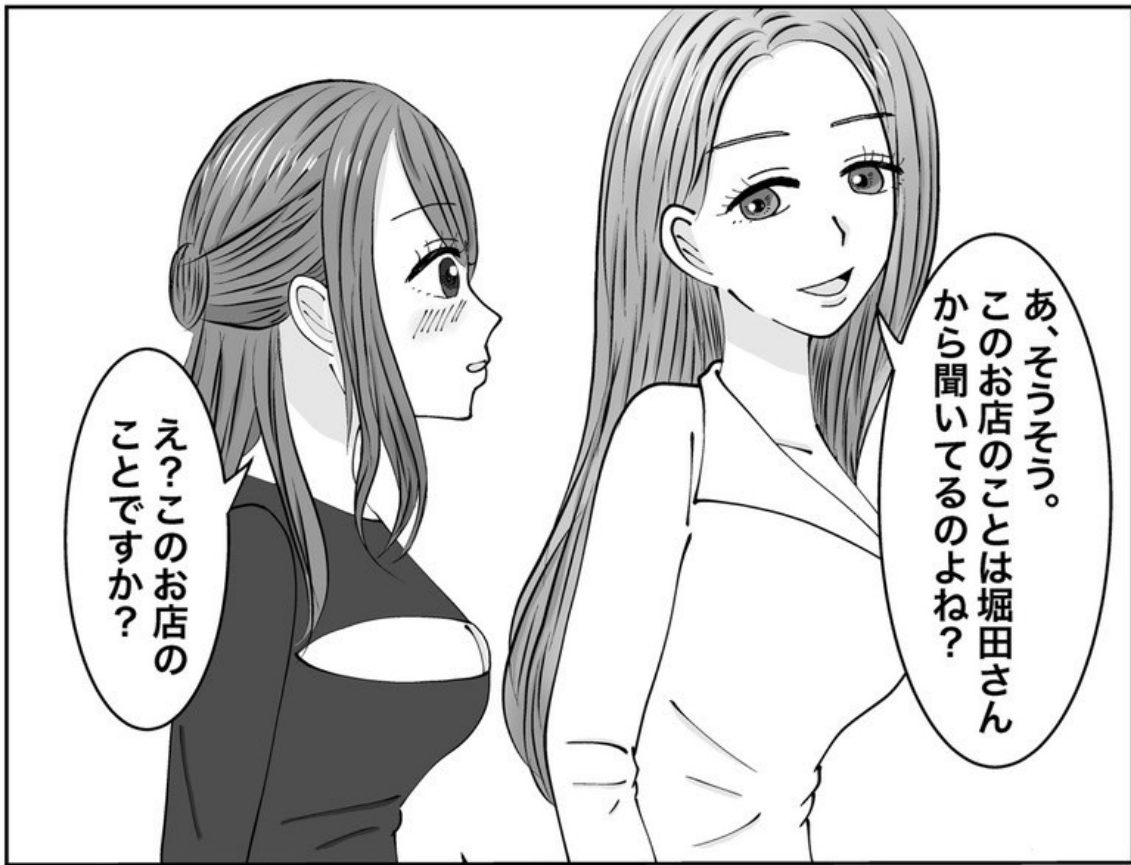
まあ私も人妻で岡崎社長と  
シテルから一緒かな？

堀田さんも容赦ないわね。

え…真紀子さんも…???

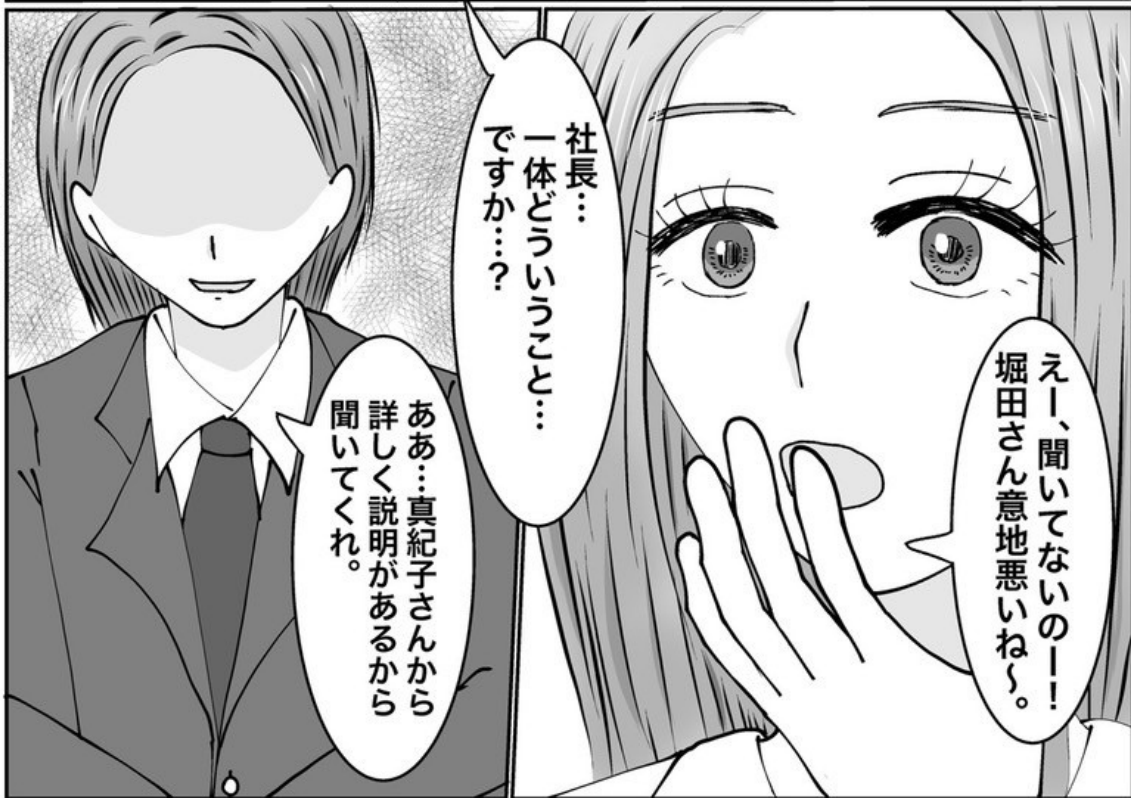
ドキ





え？このお店のことですか？

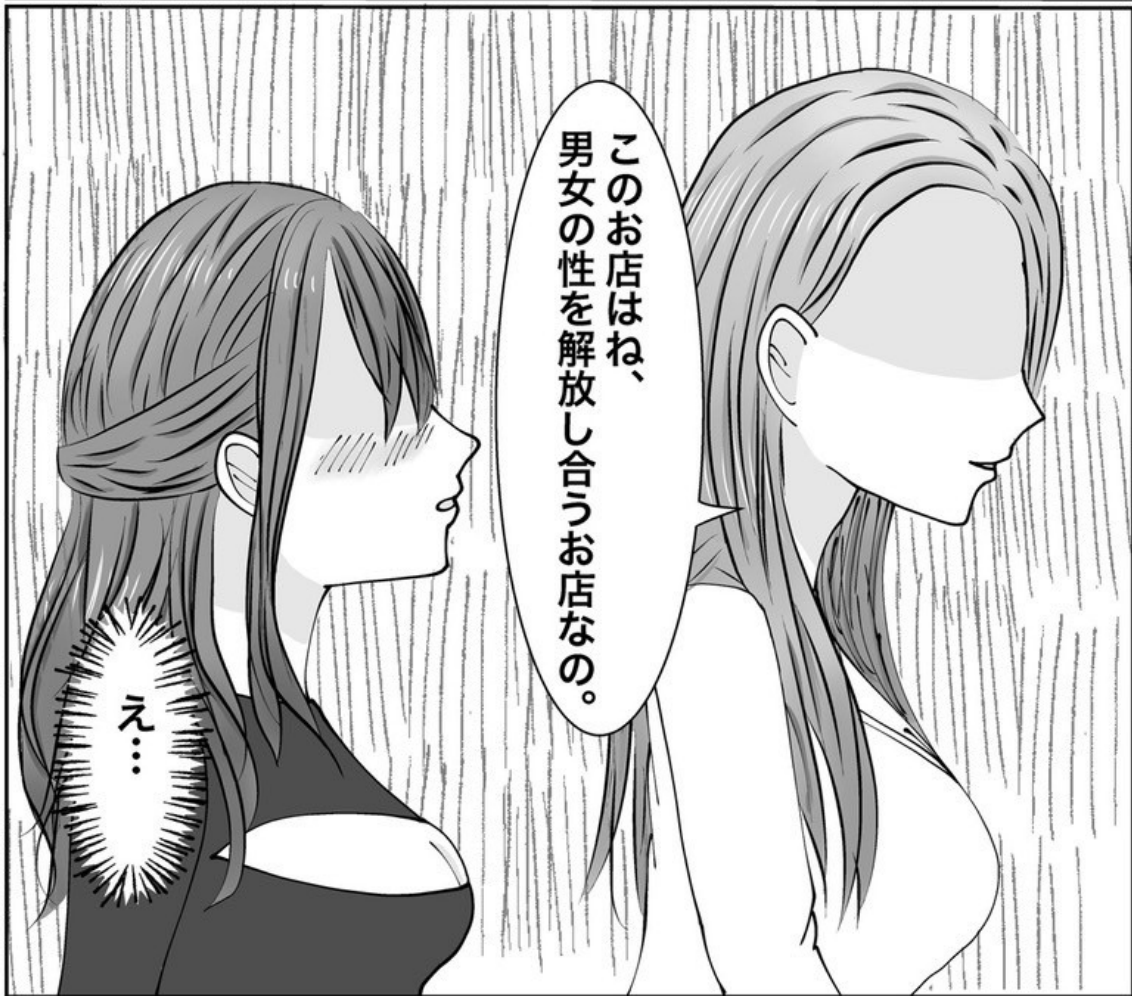
あ、そうそう。  
このお店のことは堀田さんから聞いてるのよね？



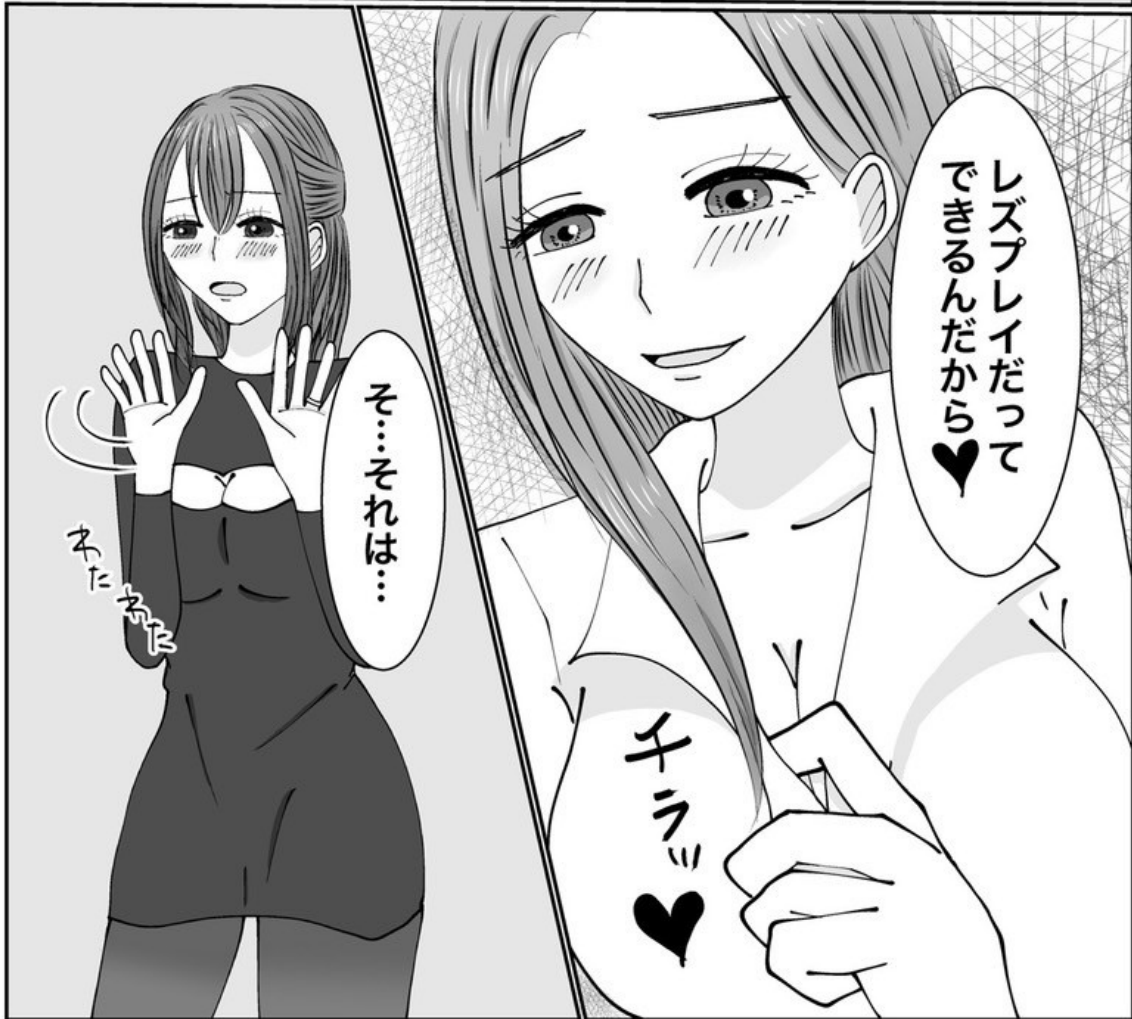
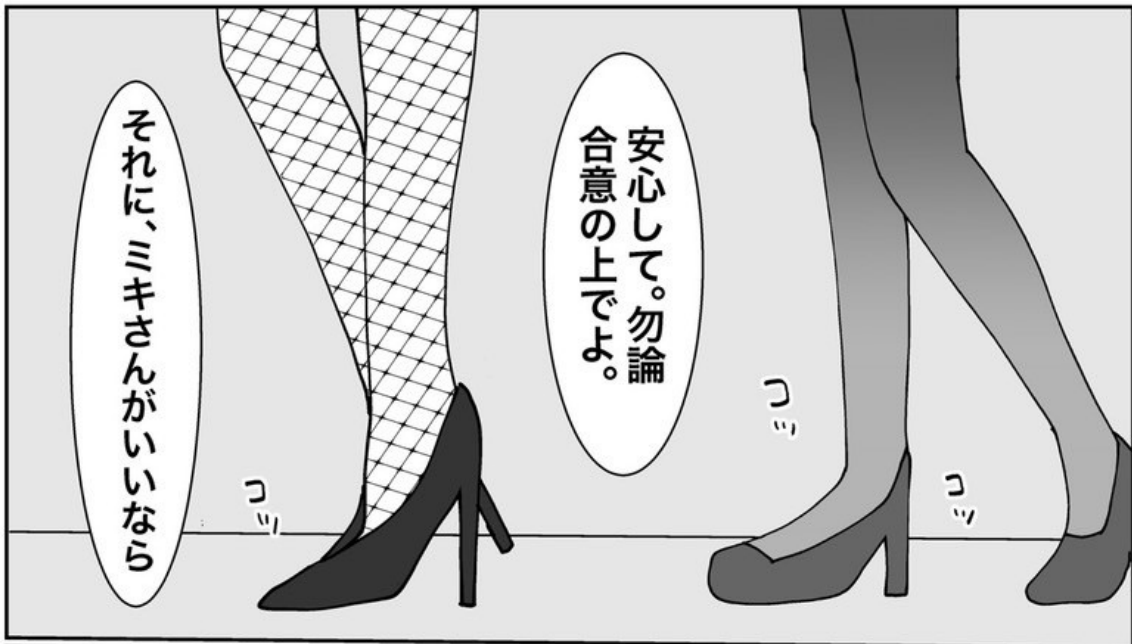
ああ…真紀子さんから詳しく説明があるから聞いてくれ。

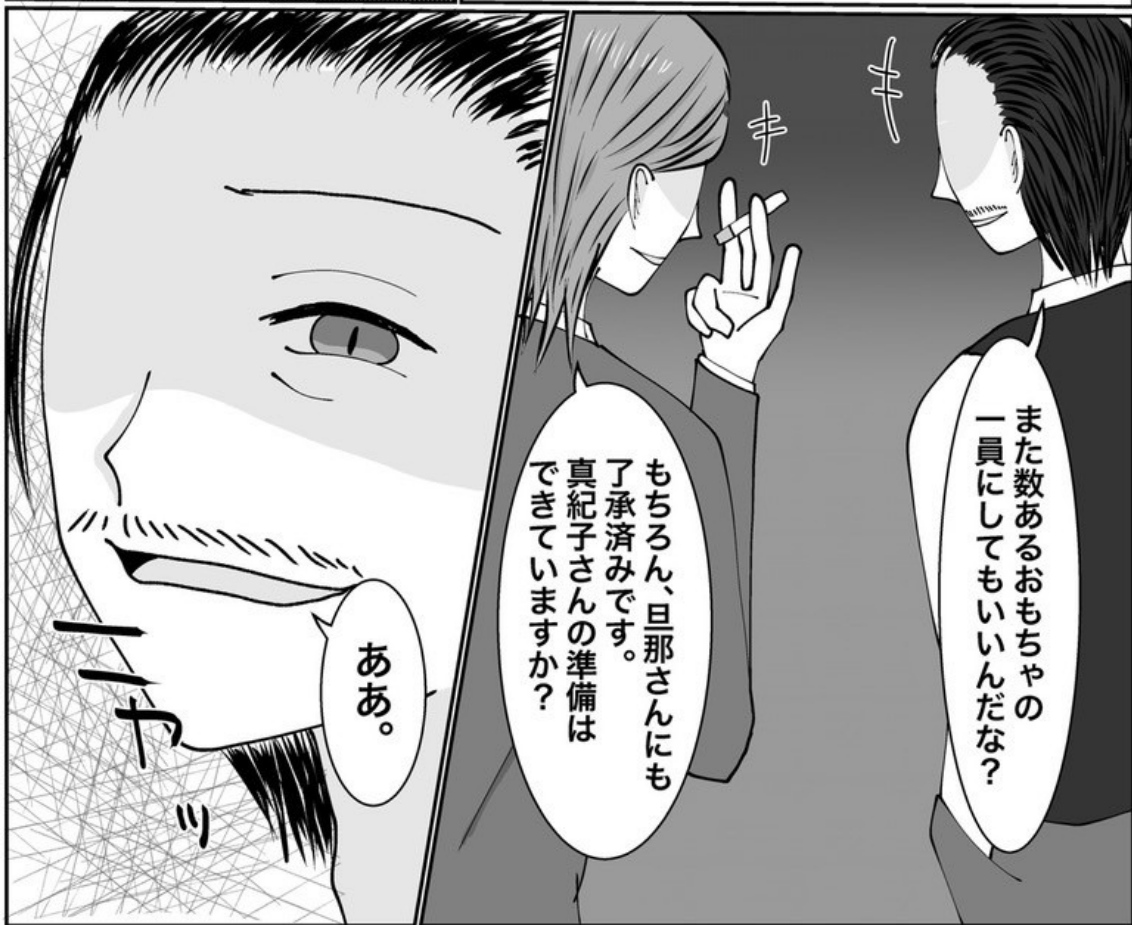
社長…  
一体どういふことですか…？

えー、聞いてないのー！  
堀田さん意地悪いね。





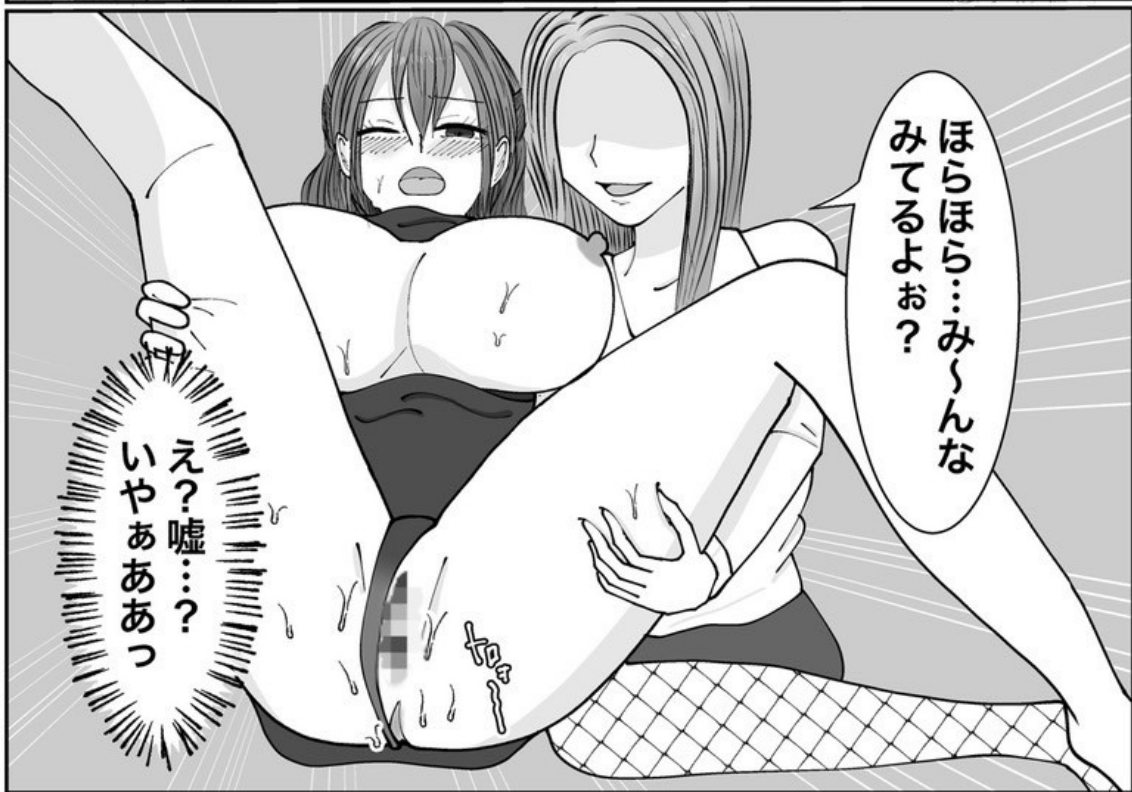


















はっ!? わたし...  
なにしてるんだっけ...

あらら。ミキさん  
気づいたかしら?

あれ...?!  
服...着てない...???

これはどお?  
ちよん♡



なにこれええ…  
気持ちよすぎるの…

フムフム

フム

あまあま…  
それ、たぬき…!!

フムフム

乳首も敏感なのね  
とってもかわいい♡♡

だめっ…  
頭がポーツとする…

フムフム♡

フムフム♡

アツアツ



フフフ。仕上がってきたわね。  
社長。もういい頃合いですよ。

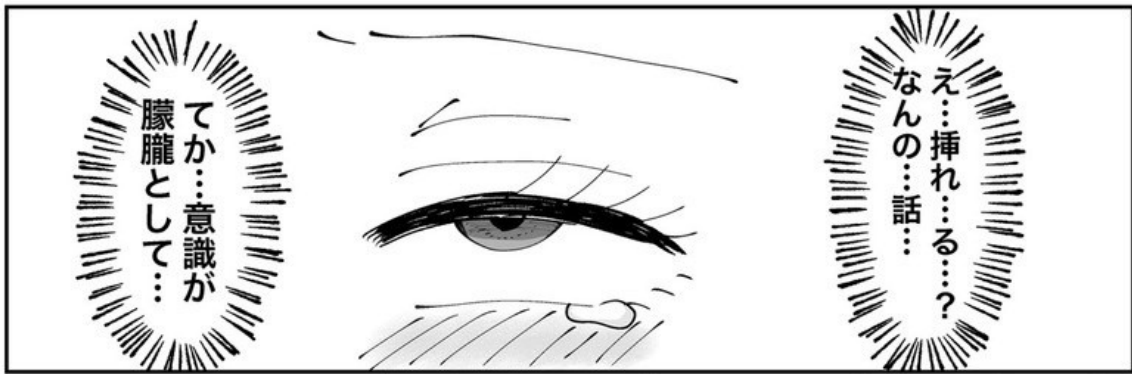
ピン

2人とも  
なくにしてるんだい？

ピク

ああ。ご苦労。  
じゃあ俺も遠慮なく  
挿れさせてもらおうよ堀田くん。

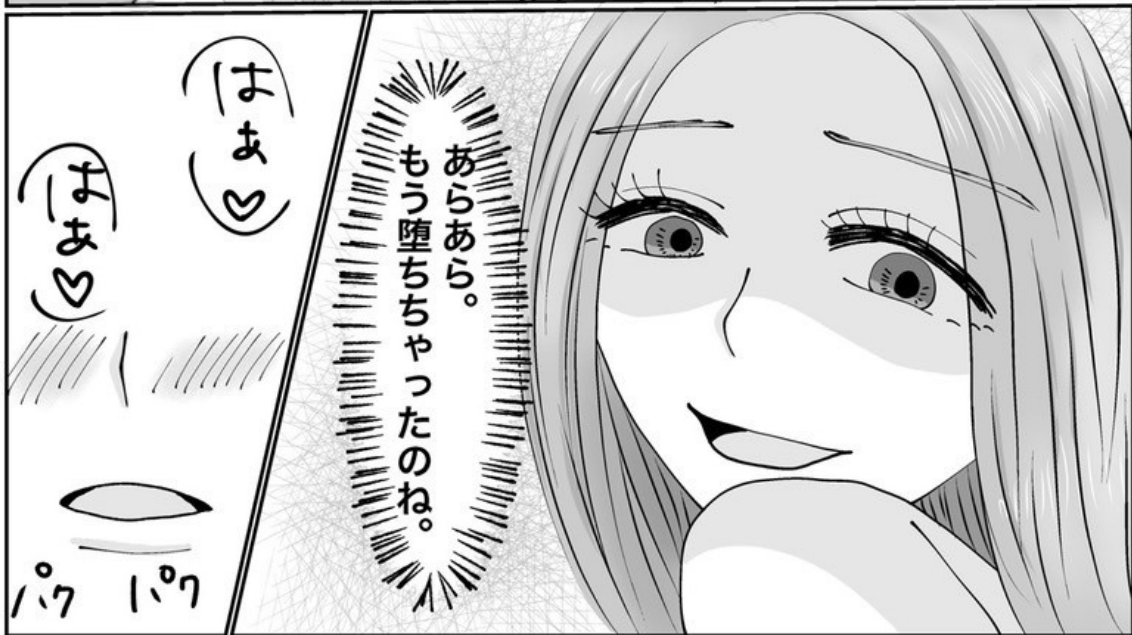
くくく。あんまり  
壊さないでくださいね笑













ごおしたのお？  
ミキちゃん。

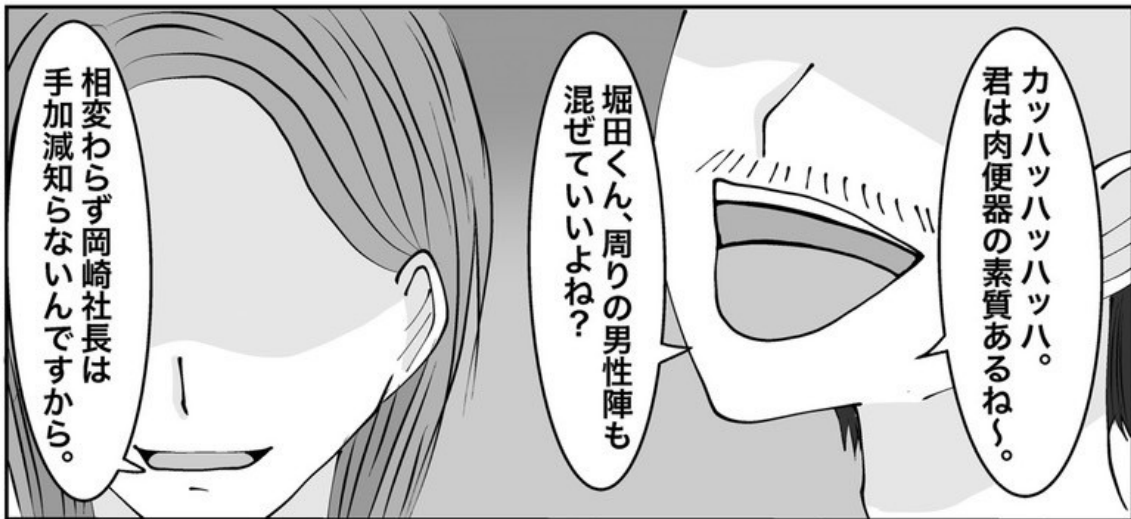
も…もっと…いらすと…

ドキ  
ドキ

このおちゃんぽも  
大好き…♡

もっと…たくさん  
突いてほしいです…。

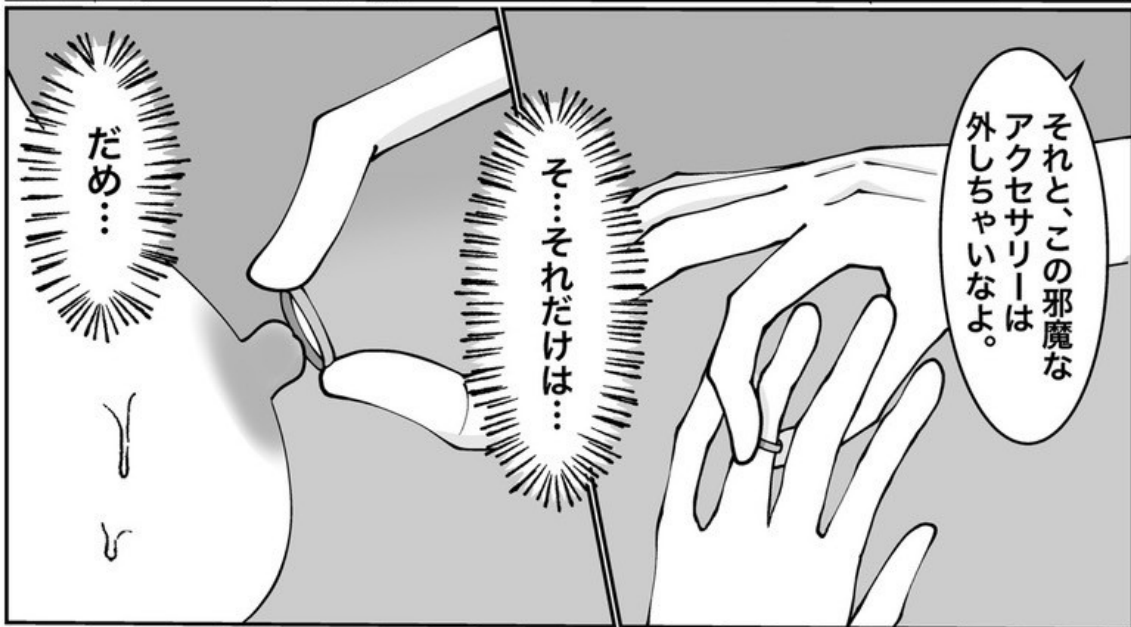
え？聞こえないなあ。  
ほら、ハッキリ言わないと



カッハッハッハッハ。  
君は肉便器の素質あるね。

堀田くん、周りの男性陣も  
混ぜていいよね？

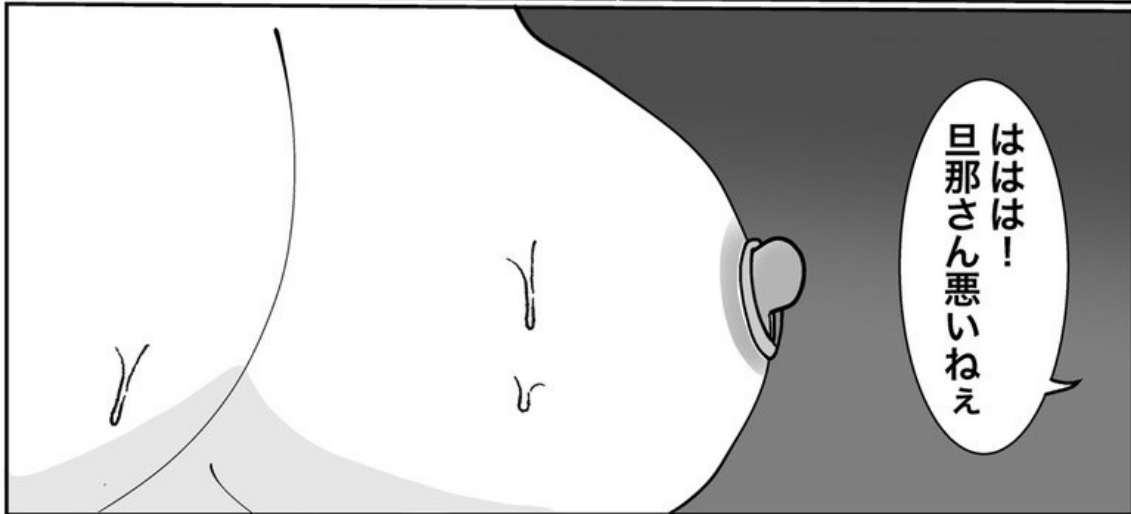
相変わらず岡崎社長は  
手加減知らないんですから。



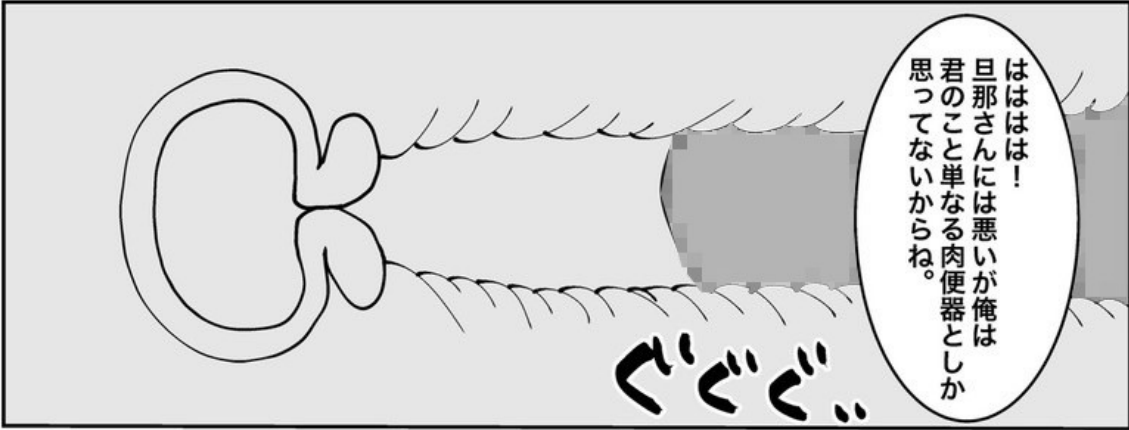
それと、この邪魔な  
アクセサリは  
外しちゃいなよ。

そ…それだけは…

だめ…



ははは！  
旦那さん悪いねえ



はははは！  
旦那さんには悪いが俺は  
君のこと単なる肉便器としか  
思っていないからね。

ぐぐぐ



相応に扱わせて  
もらうよ！

ぬぬぬ

ハハハハ



ほら、周りの連中も  
限界だそうだ。  
この人妻の愛の印目がけて  
好きなだけ出すといいよ。

おっ  
おっ

ぬぬぬ

おっ

俺も





欲しい♡

あなたには肉便器...  
ゲームンまみれの肉便器!

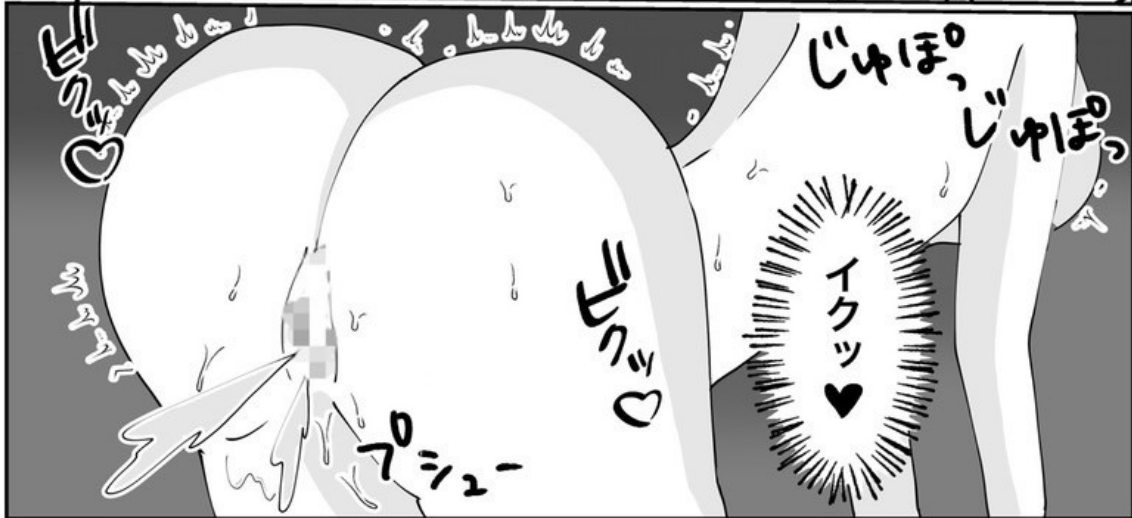
ゲームンまみれの肉便器!  
中に出してもいいよな?

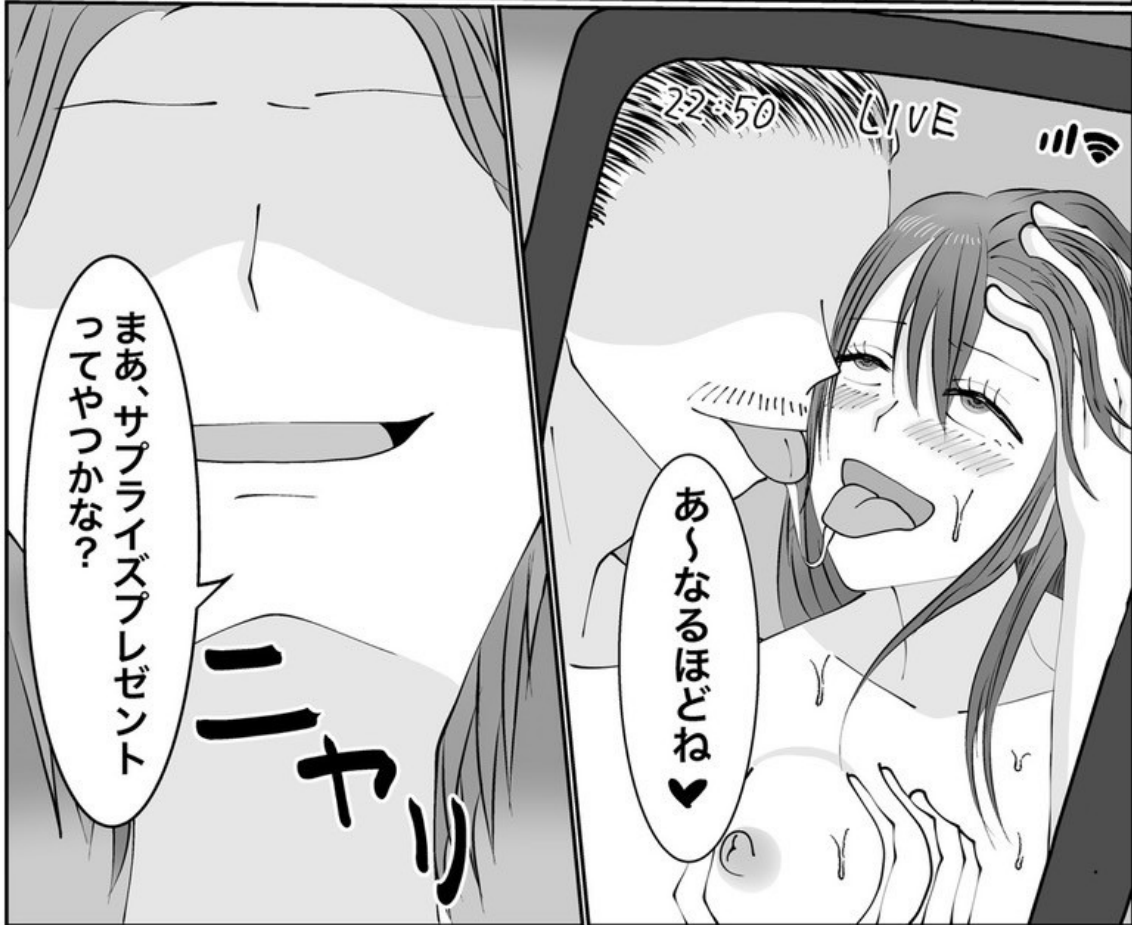
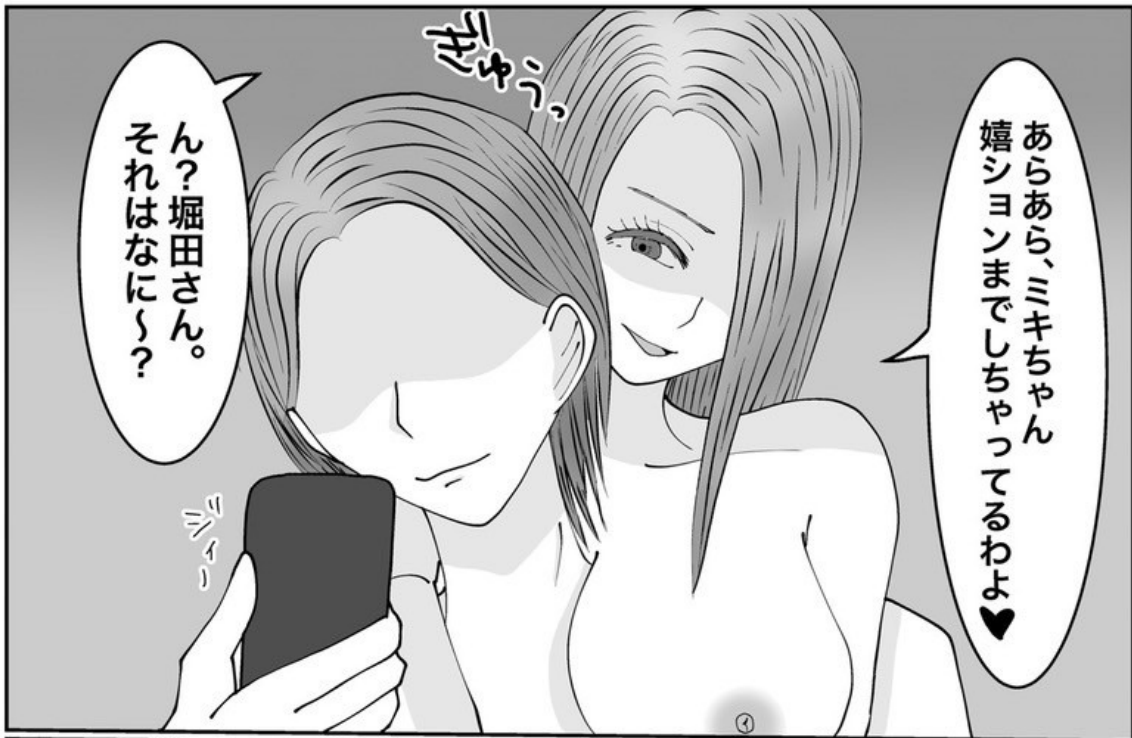
欲しい♡

欲しい♡

中の中は...  
中の中は...  
中の中は...





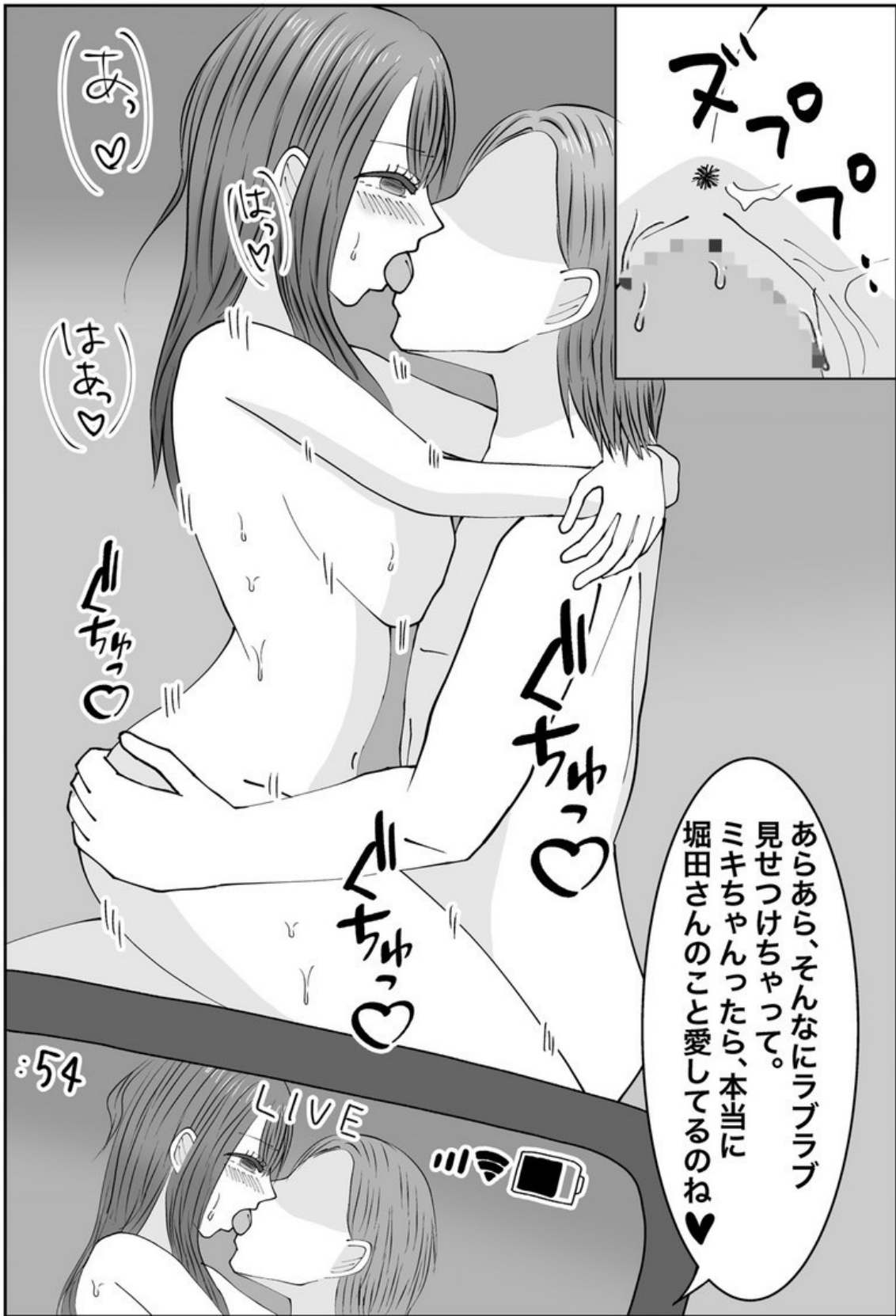


真紀子さん、動画撮影  
お願いしてもいいですか？

ミキ、そろそろ  
中が恋しく  
なってきただろ？

ほら、本命の  
チンポだよ。





(あ、♡)

(はあ、♡)

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

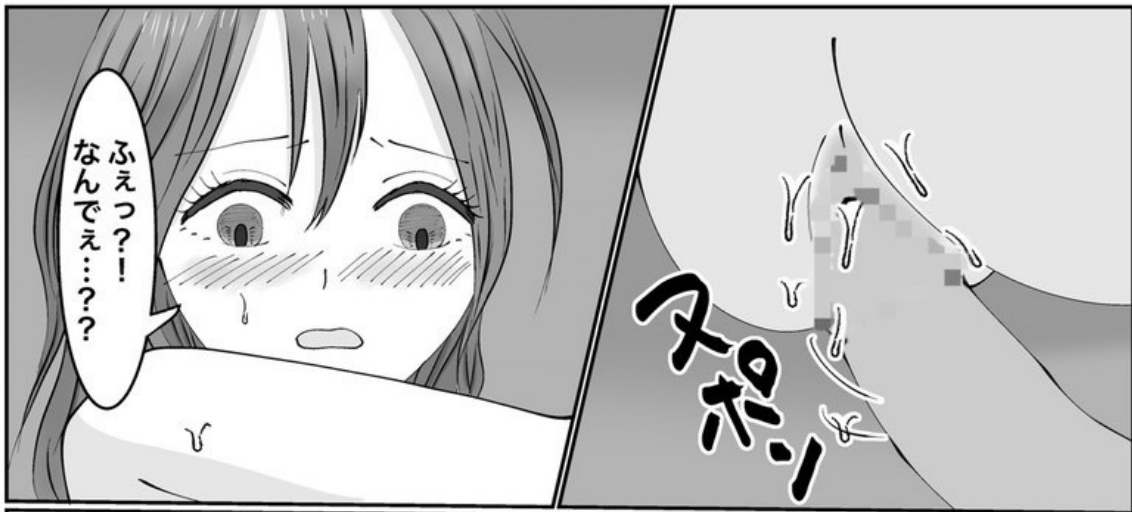


あらあら、そんなにラブラブ  
見せつけちゃって。  
ミキちゃんったら、本当に  
堀田さんのこと愛してるのね♡

:54

LIVE





あなた…ごめん…  
わたし…あなたよりも…



堀田さんが好きですっ♡  
愛してますっ♡

だから早く  
挿れてくださいっ…♡

(っ)

(っ)

くくく…。旦那さんみてるかい？  
所詮あんたの女は優秀な男に  
媚び売るメス豚なんだよ！



ぶっ壊してやるよ！

あざあざあざっ！！

ッ

干ぶっ！！



おらっ！おらっ！  
誰が好きなんだっけ？

中に欲しいのか？

アハッ♡  
動物の交尾みたい♡

堀田さんっ！好きっ！好きっ！  
中にい！中に出して  
くださあぁあぁいっ！

ほん ほん

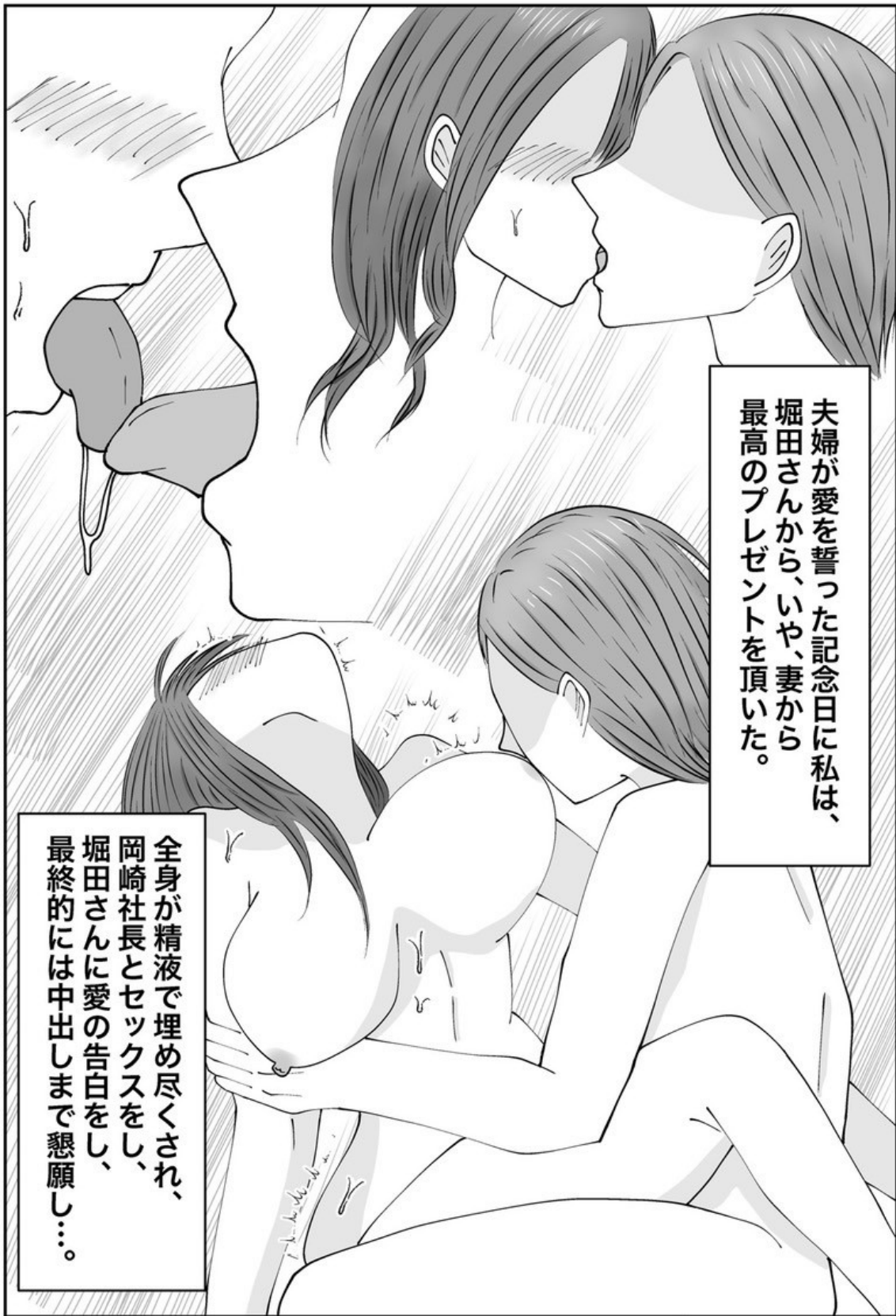
ほん

ズキョッ♡  
ズキョッ♡  
ズキョッ♡

22:56

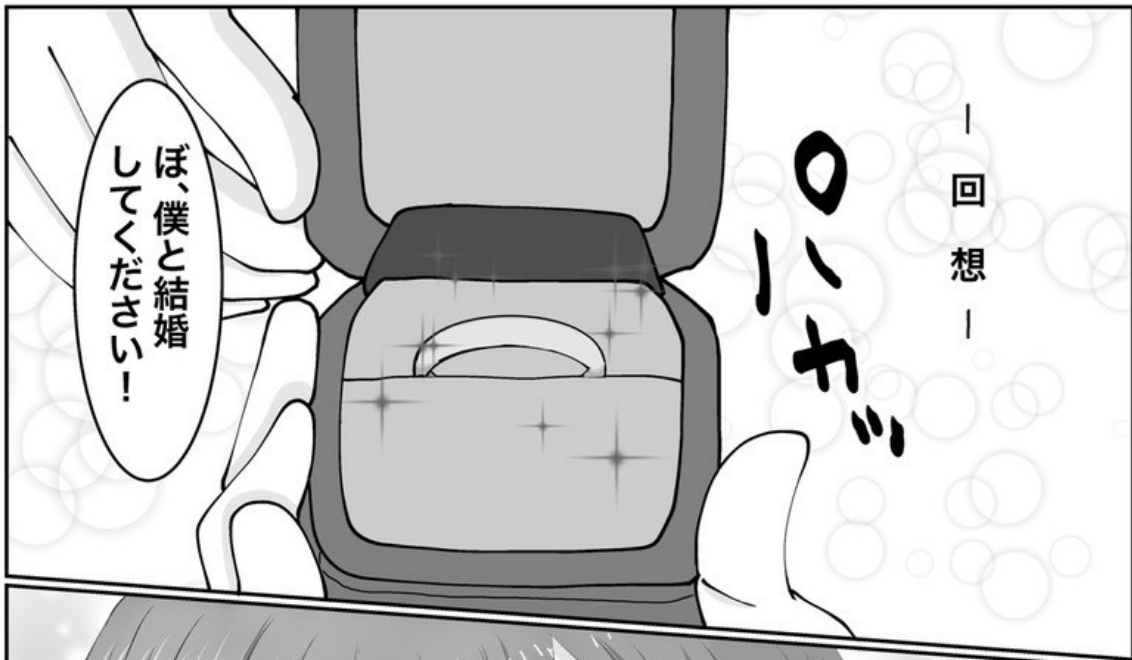
LIVE





夫婦が愛を誓った記念日に私は、  
堀田さんから、いや、妻から  
最高のプレゼントを頂いた。

全身が精液で埋め尽くされ、  
岡崎社長とセックスをし、  
堀田さんに愛の告白をし、  
最終的には中出しまで懇願し…。



ほ、僕と結婚  
してください!

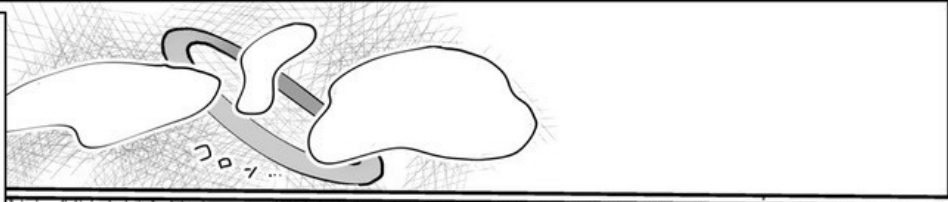
ー回想ー

ダイヤモンド



あの時誓った僕たちの愛の印である指輪は

無造作に転がり落ちて知らぬ  
男たちの精液で埋め尽くされ…




愛する女は優秀なオスの精を自ら求め、  
幸せそうな表情で受け入れていた



あ♡マッ♡

堀田さんからの連絡も  
こなくなつた…。

でも…：そういうば…  
最近も随分と打ち合わせが  
多いみたいだけど…



「なのでこれから、

「肉便器らしく  
調教していきますよ。」

はは…まさか…な…



あの人、今日も  
すっげー衣装だぞ！

うわあ。今日も派手に  
犯されるんだろうなあ。

あの人、今日も  
みんな変わっちまうからな。

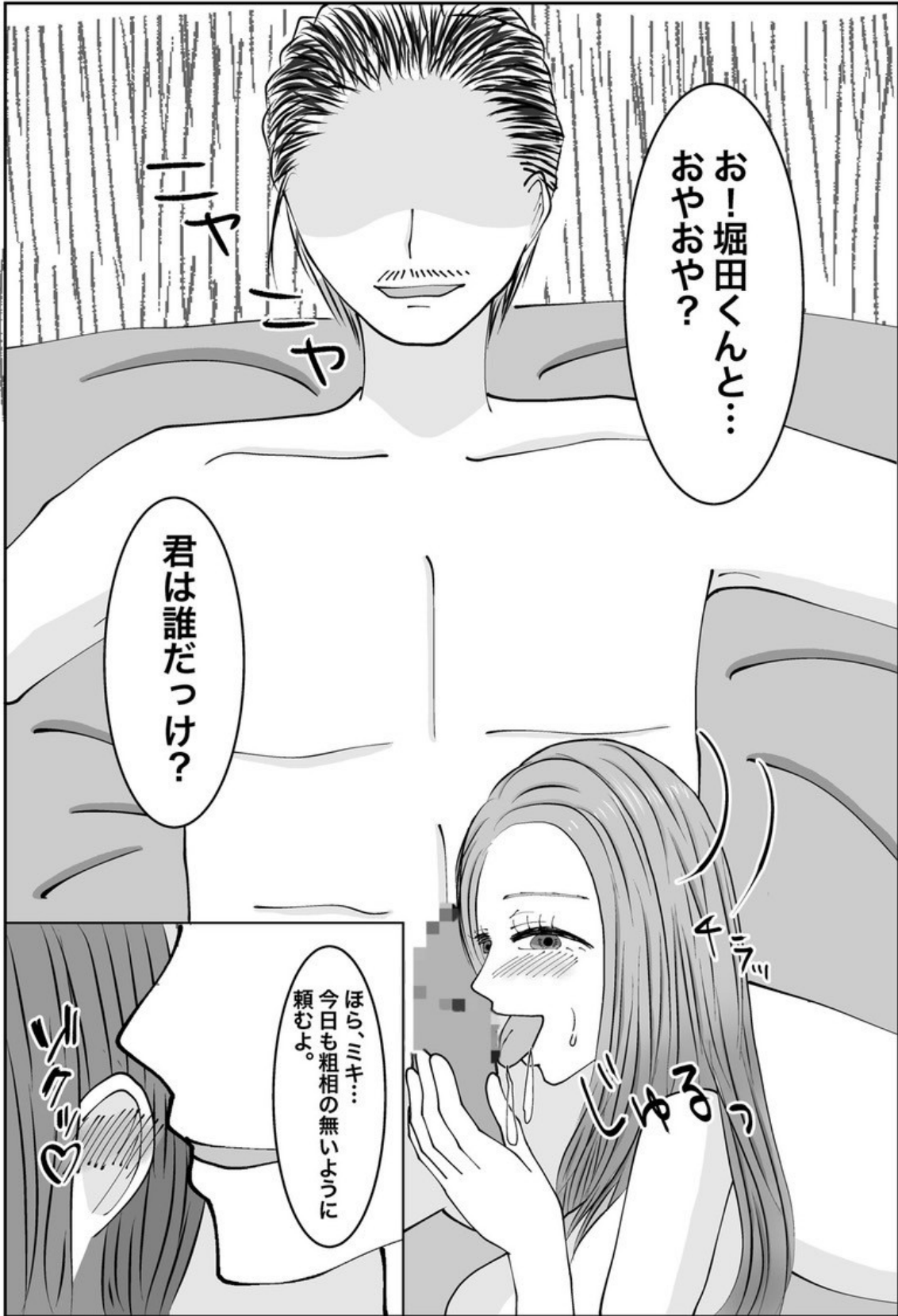
がががが

ご予約の堀田様！  
本日も2名でご来店です！

はは。また見られて  
興奮してるのか？

はい♡

しゅっ



お！堀田くんと...  
おやおや？

ア  
カ

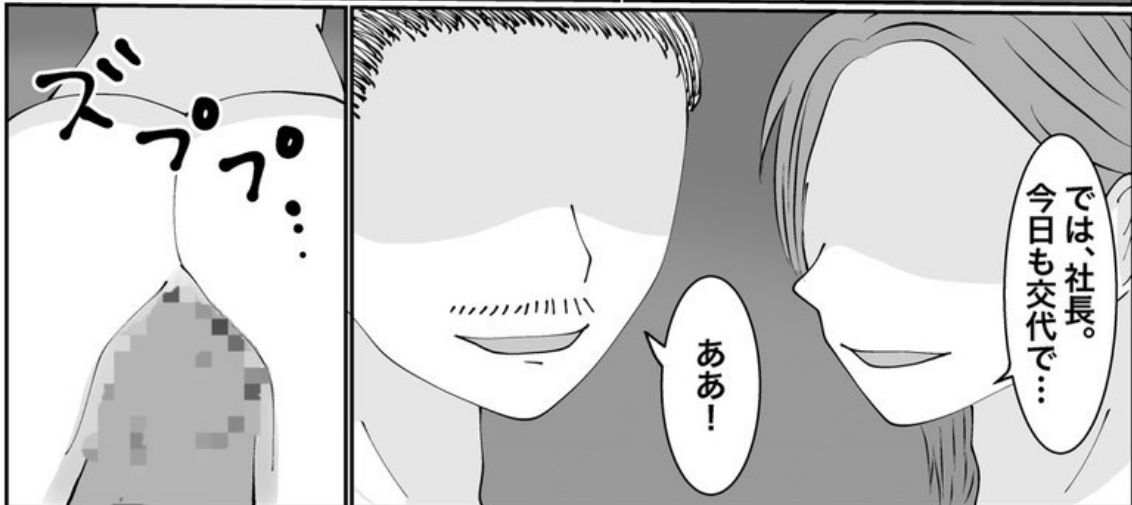
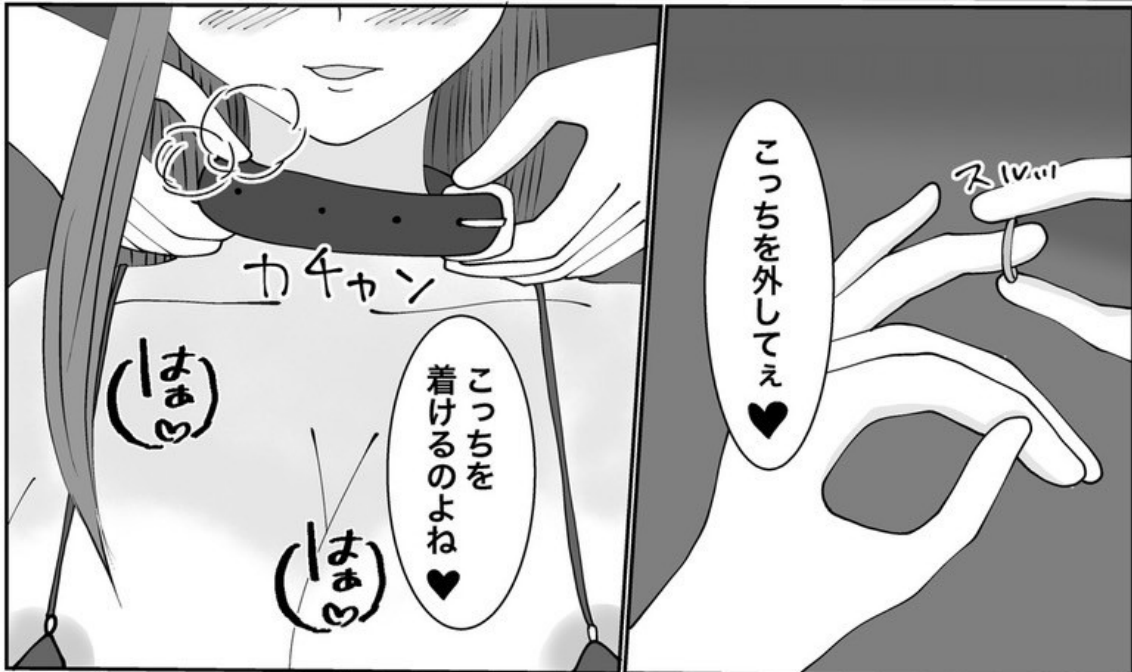
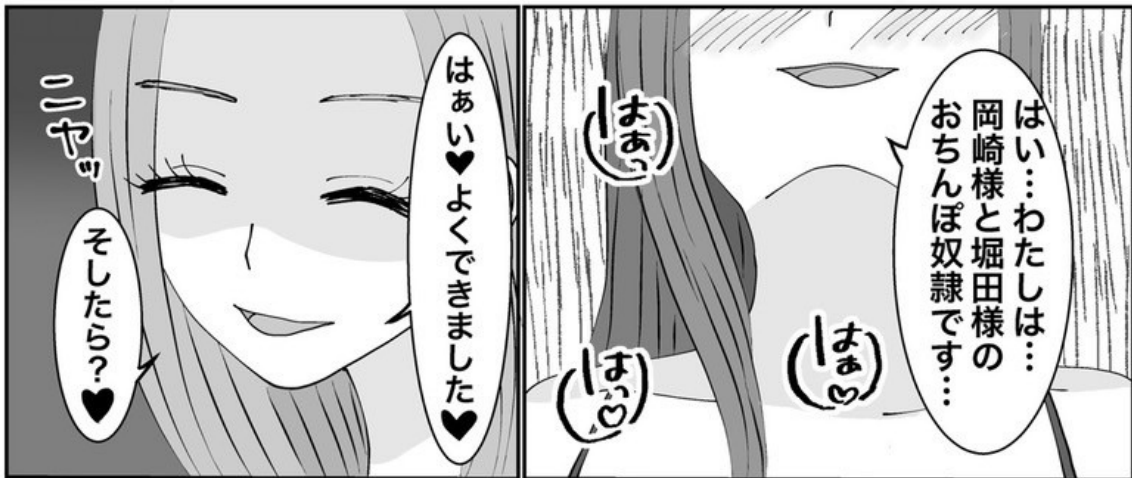
君は誰だっけ？

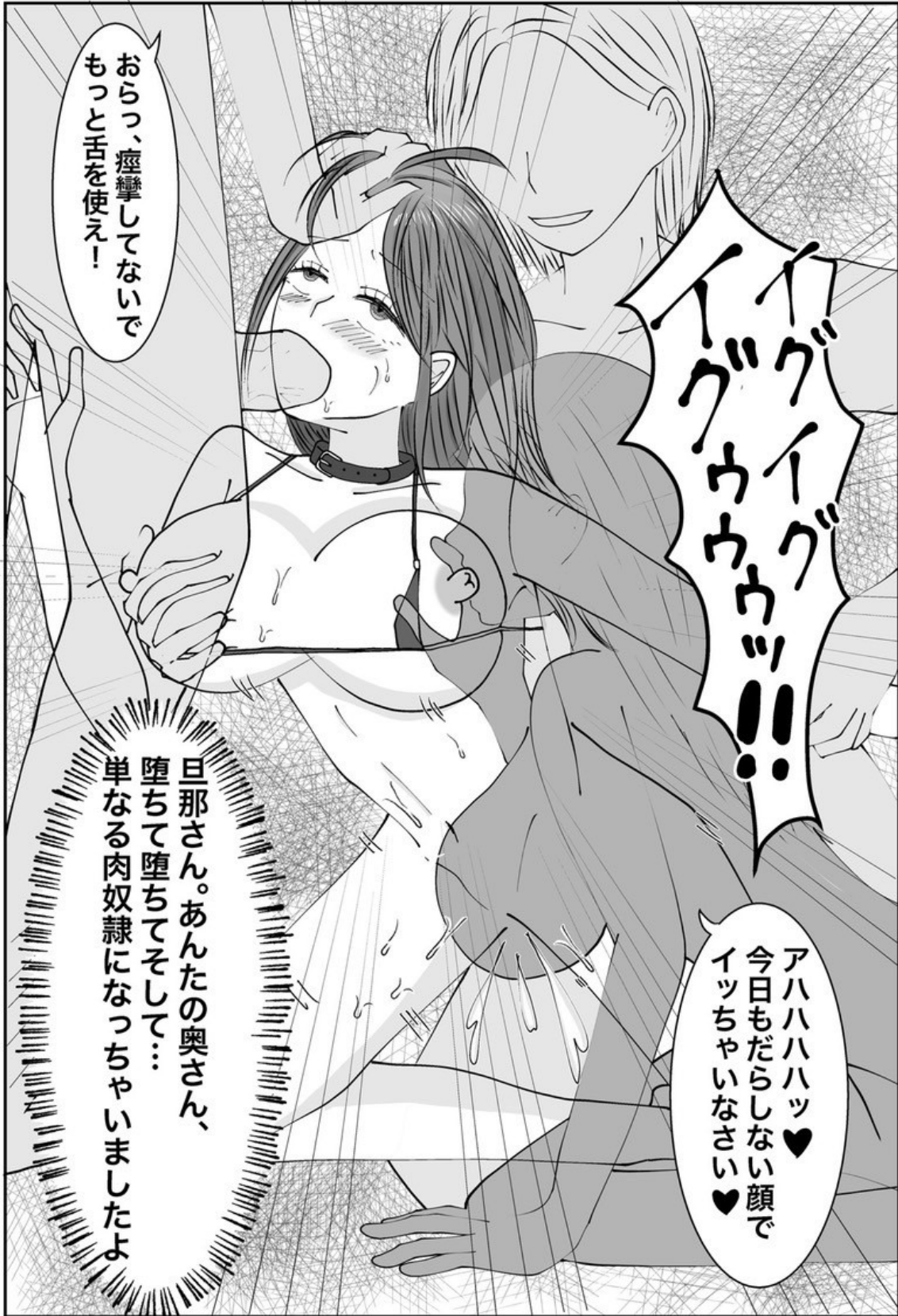
ほら、ミキ...  
今日も粗相の無いように  
頼むよ。

クワッ

しゅるっ

クワッ♡





おらっ、痙攣してないで  
もっと舌を使え！

イググイググ  
グウグウグウッ！！

旦那さん。あんたの奥さん、  
堕ちて堕ちてそして…  
単なる肉奴隷になっちゃいましたよ

アハハハハツ♥  
今日もだらしない顔で  
イツちやいなさい♥



